

令和6年度第1回射水市図書館協議会 議事録

1 会 議

日 時：令和6年7月4日（木） 午後2時～2時50分

場 所：中央図書館 2階多目的会議室

協議事項

- (1) 令和5年度射水市図書館事業概要について ……資料1
- (2) 令和6年度射水市図書館事業計画について ……資料2

報告事項

今後の図書館について

2 主な発言・質疑

議長 協議事項についてご意見等があればご発言ください。

【委員】 資料を見ると中学校に上がる13歳になったとたんに、利用者や貸出冊数が急激に減っている。中学校では図書室の利用者は一定数いるが、全く利用しない生徒との差が激しい。読み聞かせを実施しており、さらに機会を作って生徒が本に触れる時間を作り、読書の習慣をもたせる必要があると考える。

【委員】 子どもたちは自分から図書室に行こうとしないが、図書室に連れていくと本を手にとって開いて読んでいる。小学校では毎週読書の時間をとっており、大人が読書の時間を保障し、図書室や図書館に足を運ぶきっかけづくりのアプローチに工夫していければと思う。

【委員】 20年以上前からこの図書館に関わっているが、子どもたちが喜ぶものは昔から変わっていない。どんなに環境が変わっても絵本に触れ合う機会が少ないと本好きの子どもになることは難しい。最近の子ども会ではお父さんの姿を見ることがとても多くなっていると感じる。

利用者の立場からおたずねするが、この図書館は今年4月から、予約した本が受取館に届いたというメール連絡が自分のパソコンやスマホに届くことができるようになったが、予約本のキャンセルや、借りている本の延長手続きも自分のパソコンやスマホからできるようになったかお聞きしたい。

【事務局】 現在の図書館システムでは、予約している本のキャンセル手続きと借りている本の延長手続きは利用者からの操作はできず、電話か窓口で申し出る必要があります。今後、システム業者に相談していきたいと考えています。

【委員】 絵本の並び方について、4館は同じように並んでいるのか。また、分類ラベルについて、絵を描いた人の名前が名字のカタカナ1文字だけではなく2文字であれば絵本を簡単に探すことができるのだが。

【事務局】 現在は4館の絵本は題名順ではなく絵を描いた人の名前順に並んでいます。また、昨年委員のご要望をお聞きして、今年度の発注の絵本から絵を描いた人の名字と名前のカタカナ2文字の3段ラベルを使用しております。シリーズ絵本などについては、すでに並んでいる絵本にも3段ラベルを貼っていく予定です。

【委員】 小学生の見守り隊をしているが、近年は父親の付き添いが7割くらいあり父親の子育て参加が目に見えて増えているなど感じている。資料の基本方針に記載してあるが「射水市子どもの読書生活充実プラン」に基づいて、保護者にも子どもの読書について理解してもらおうと図書館や本に関わる子どもが増加するのではないか。

【事務局】 プランでは、子どもの読書の推進は家庭・地域・学校など社会全体で取り組むとしており、図書館でも子どもの読書についての事業をいろいろな形で継続していきます。